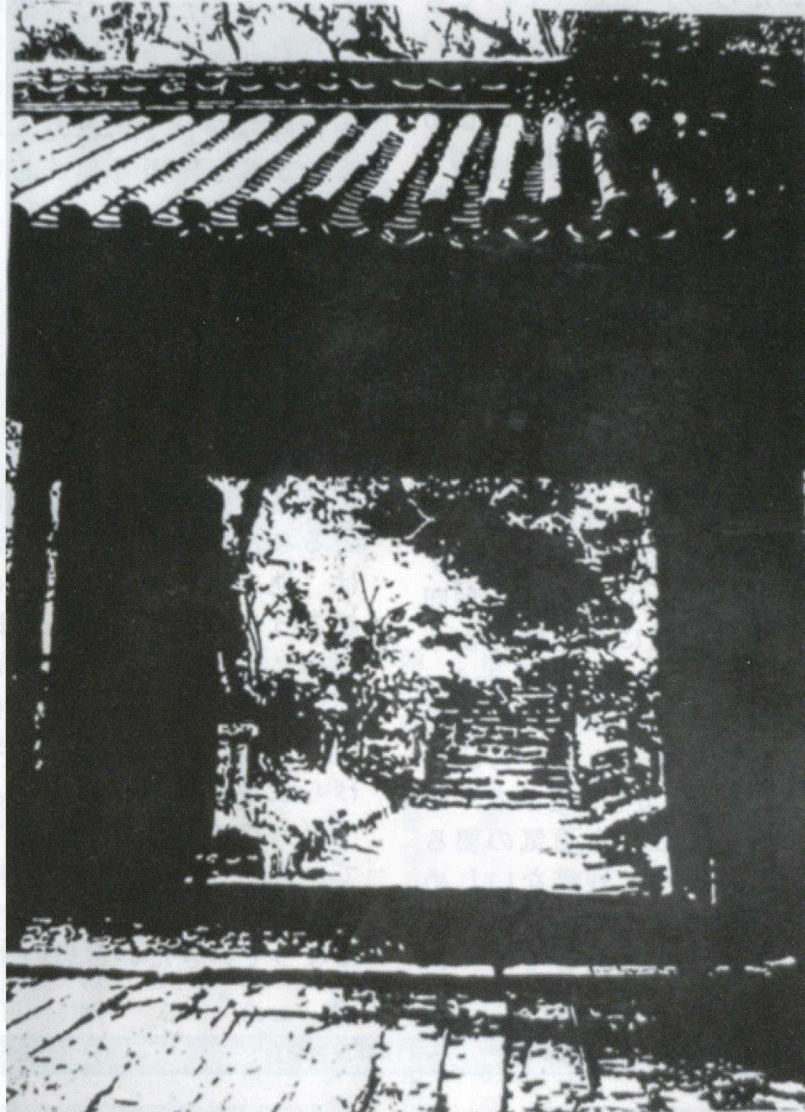


「秋月黒門」 若林良明



初出品で研綱賞を受賞

中央画壇に進出の快挙



6月11日(水)から22日(日)まで東京都立上野美術館で行われた、第53回日本版画院展に若林良明さん(神崎2)が初出品で研綱賞を受賞しました。

この展覧会は有名な版画家棟方志功氏が創立した版画展で、全国から多数の版画家や版画志望の人が応募して行われる日本版画界屈指の版画展です。「入選するのも非常に難しいのに初出品し受賞したことは、すばらしいことです」と版画教室を指導している田代先生も驚いています。

若林さんは4年前から版画教室に入り、筑豊美術展には田川市長賞、筑豊美術協会賞等を次々に受賞し、本年度筑豊美術協会会員に推挙され将来を期待されていたのですが、今回初出品で中央画壇に進出という快挙をなし遂げたのです。

若林さんも上京し表彰を受け感激し今後の努力の精進を決意していました。版画教室から次々に若林さんに続く人が出る様にこれを刺戟剤に頑張ってもらいたいと期待を寄せられています。